

## 令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立御園中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

・「知識・技能」の観点では漢字の読み書きや文法の正答率で目標値を上回っている問題が多いため、日常的な基礎事項の確認が結果に結びついていると思われる。

#### (2) 課題

・情報の扱い方や読むことの領域についての正答率が低く、文章と図表を結びつけて考えたり、情報を整理して考えたりすることが苦手な生徒が多いことが見受けられる。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

|      | 令和5年度結果                                  | 令和4年度結果  | 令和3年度結果                        |
|------|--|--|--------------------------------|
| 第1学年 | 基礎、活用共に目標値をわずかに上回っている。                   | /  | /                              |
| 第2学年 | 基礎は目標値を上回ることができ、活用については目標値を下回った。         | 基礎活用共に目標値を下回った。                                  | /                              |
| 第3学年 | 基礎は昨年度の達成率をわずかに下回ったが、活用については昨年度を大幅に下回った。 | 基礎・活用共に目標値を上回ることができ、活用については全国平均を上回った。<br>(第2学年時) | 基礎は目標値を多少上回ったが、活用は下回った。(第1学年時) |

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度                                       |
|---|---|---|
| 漢字を書く問題の正答率が目標値を大きく下回っている。また、それ以外の問題については目標値と同じ、もしくは上回っている。 | 目標値を大きく上回っている問題が多い。しかし、資料を活用して自分の考えを伝えることは苦手な生徒が多い。 | どの問題も目標値とほとんど同程度の正答率であり、文章をかくことに苦手意識がない生徒が多いことがわかる。 |

##### ② 第2学年

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度                        |
|--|---|--------------------------------------|
| 漢字の読み書きに関しては設問によって正答率にばらつきがあった。文法・語句に関しては漢字の部首について | 説明的な文章の読解については、目標値と同程度であったが、文学的な文章の読解において、人物の心情の変化等 | 文章を書く設問の正答率が低く、書くことに苦手意識をもっている生徒が多い。 |

|                             |                 |  |
|-----------------------------|-----------------|--|
| ての知識が定着していない生徒が多いように見受けられる。 | を読み取る設問の正答率が低い。 |  |
|-----------------------------|-----------------|--|

### ③ 第3学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| 昨年度達成率の低かった漢字の読み・書きについては、目標値と同程度、もしくは上回る達成率となる問題が多かったため、日頃の漢字練習の成果が出ていると思われる。しかし、その他については目標値を大きく下回る問題が全ての大問ごとにある。 | ほとんどの問題で目標値を大きく下回っている。個人ごとのデータで見ると、得点率が両極端になっている。普段、授業中に発言していない生徒の正答率が低くなりがちであるように思われる。 | 思考・判断・表現と同じく、個人データを見ると得点率が両極端になっており、全体的に見ると文章を書くことに苦手意識をもっている生徒が多いことがわかる。 |

## 3 授業改善のポイント（観点別）

### (1) 第1学年

| 知識・技能                              | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度                        |
|------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 毎時間小学校で学習した範囲も含め、漢字の読み・書きの学習をしていく。 | 授業中のスピーチや討論を、資料の読み取りをふまえて行うことで、表現を工夫しながら自分の考えを伝える方法を身につけさせる。 | 生徒がお互いに意見を発表し合い、自分の意見をさらに深められるようにする。 |

### (2) 第2学年

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度                                     |
|--|---|---|
| 毎時間の漢字の読み・書きの学習に加え、部首についての知識が身につく学習を取り入れ、漢字についての幅広い知識を身に付けさせる。 | 文学的な文章の読解については、登場人物の心情を感覚的に捉えるのではなく、その根拠となる部分を文章中から探すなど読解の方法を身に付けさせる。 | 資料から読み取ったことや、自分の考えを文章に書いて伝える機会を多く設定し、生徒の書く力を育成する。 |

### (3) 第3学年

| 知識・技能                                | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度                             |
|--------------------------------------|--|---|
| 文法や古文の歴史的仮名遣いなど、3年間の基礎・基本的な内容の復習を行う。 | 文章を書くことが苦手な生徒でも自分の考えを書けるよう、協同学習を取り入れ、他生徒の意見を参考にできるようにする。 | 表現を工夫して自分の考えをまとめられる機会を増やし、自分の考えを伝える力を育てる。 |